

わたみ 自然学校

IN あつま

8月1日から3泊4日の日程で、ワタミ株式会社と厚真町の共催による「第18回北海道わたみ自然学校 in 北海道あつま町」が開催されました。同社の教育活動の一環として、関東の小学校4～6年生38人が厚真町を訪れ、農業体験やサーフィン体験などを行いました。

2日目の森遊びは、厚真町の小学生6人も参加し、都会から来た小学生と交流を深めていました。

今回参加した小学生は「森の基地づくりが面白かった」、「厚真の人は、みんな優しい」と笑顔で感想を話していました。

行程

- 1日目
 - ・レクリエーション
 - ・パジャマミーティング
- 2日目
 - ・野菜収穫体験
 - ・町有林散策、森遊び
 - ・ピザづくり
 - ・バーベキュー
 - ・テントで宿泊
- 3日目
 - ・牧場体験
 - ・サーフィン体験
 - ・ホテル観察
- 4日目
 - ・ハスカップジャムづくり
 - ・活動報告会



厚真町に到着！どんな町かな？



森の石釜でピザづくり



採れたての野菜は最高！



浜厚真海岸でサーフィンを体験



羽田空港で活動報告会



子牛の力に負けないぞ！



ハスカップジャムはお土産に！

あつまで I LOVE ATSUMA いきる。

開居 亜弓さん (34歳)

「地元」に愛される美容室に



京町地区で美容室を営む開居さん。町内外のお客さんでいつも賑わっている。「新冠町や苫小牧市からもお客さんがいらしてくださり嬉しいです。町内の年配のお客様も多く、自分を孫のように温かく接してくれるので、おばあちゃんが増えたような気持ちです」と話す開居さんは生まれも育ちも厚真町。

「髪の毛をいじるのが好きで高校生の時に、町内の美容室でアルバイトをしていました。それがきっかけで、美容師をめざしました」と話す開居さんは、札幌市の美容専門学校を卒業後、札幌市や苫小牧市の美容室に勤務。「最初はお客さんとの会話が上手くできず、接客業は難しいと感じましたが、経験を重ねるうちに仕事が楽しくなりました」と下積み時代を懐かしそうに振り返る。

町内で自営の事務用品店を営んでいる両親の背中を見ていたこと、同級生が町内にカフ

エをオープンしていたことが独立への後押しとなり昨年Uターンし美容室を開業。「カフエを開業していた友だちに町の起業化支援制度のことなど相談していました。本当に心強い存在でした。最近では町内に新しくお店がオープンしてきているので、若い力で一緒に厚真町を盛り上げたいです」と目を輝かせる。

また、美容室では年に数回、イベントを開催しており「苫小牧市で婦人服専門のセレクトショップを営んでいる友だちと婦人服や雑貨などの販売をしています。次回は11月1日に開催を予定しているので、多くの人に足を運んでほしい」と話す。

開居さんは美容室で同僚だったご主人と平成26年に結婚。現在、ご主人は町外で美容師とは別の仕事に勤務しているが「将来は夫婦で働きたい」と笑顔を見せた。